



岡本 ひとし

## 首長としての

## 人口減少社会の取り組み

**問** 国立社会保障・人口問題研究所が昨年2050年の府内の地域別将来推計人口を発表したが、人口減少することへの影響を問う。

**答** 生産年齢人口の減少が見込まれ、地域経済の活力低下、地域の担い手不足、専門人材、自主財源の確保の課題が生じることが懸念される。

**問** 70歳以上が増加傾向であり、0歳から10代、20代の減少が顕著であるが、認識を問う。

**答** 高齢福祉、介護の需要が増加し、教育環境にも影響してくることが予想される。壮年人口が減少することは本町の課題である。

**問** 若者の就労や女性の就労促進にも重点を置くべきではないか。

**答** 同様の考えである。

**問** 広域行政の必要性について問う。

**答** 必要不可欠なものがある。

**問** 他の市町村との合併に舵を切ることも必要と思うが認識を問う。

**答** 合併も一つの方策であると考えますが、行政水準を維持するのか、支障は何かを考えることが必要である。

府内市町村の将来推計人口  
国立社会保障・人口問題研究所 R5.12/22

|       | 2020年    | 2050年    | 増減率(%) |
|-------|----------|----------|--------|
| 大阪府   | 883万7685 | 726万3182 | ▼17.8  |
| 吹田市   | 38万5567  | 36万6647  | ▼11.7  |
| 箕面市   | 13万6868  | 12万8501  | ▼6.1   |
| 茨木市   | 28万7730  | 26万6518  | ▼7.4   |
| 豊中市   | 40万1558  | 36万7696  | ▼8.4   |
| 池田市   | 10万4993  | 9万4005   | ▼10.5  |
| 能勢町   | 9079     | 3838     | ▼57.7  |
| 千早赤阪村 | 4909     | 2045     | ▼58.3  |
| 豊能町   | 1万8279   | 7516     | ▼58.9  |

年代別人口推移 (4月1日付)

| 年代  | 2011年  | 2012年  | 2013年  | 2014年  | 2015年  | 2016年  | 2017年  | 2018年  | 2019年  | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
|     | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R元年    | R2    | R3    | R4    | R5    |
| 世帯数 | 4,689  | 4,683  | 4,684  | 4,662  | 4,651  | 4,615  | 4,576  | 4,565  | 4,550  | 4,576 | 4,561 | 4,550 | 4,541 |
| 男   | 5,872  | 5,759  | 5,511  | 5,368  | 5,368  | 5,216  | 5,099  | 4,976  | 4,862  | 4,765 | 4,652 | 4,545 | 4,461 |
| 女   | 6,260  | 6,138  | 5,981  | 5,876  | 5,748  | 5,583  | 5,428  | 5,305  | 5,182  | 5,059 | 4,946 | 4,844 | 4,744 |
| 合計  | 12,132 | 11,897 | 11,646 | 11,387 | 11,116 | 10,799 | 10,527 | 10,281 | 10,044 | 9,814 | 9,598 | 9,389 | 9,205 |
| 増減  |        | ▼235   | ▼251   | ▼59    | ▼71    | ▼317   | ▼272   | ▼246   | ▼237   | ▼230  | ▼216  | ▼209  | ▼184  |

## 一般質問



森田 則子

**SDGsを楽しく推進**

**問** CO2削減の取り組みと効果を問う。

**答** 主に地域電力への電力切替え等の効果により、この3年間で、1126トンCO2が削減された。

**問** 温暖化対策推進計画の目標を達成するための、今後の重点課題を問う。

**答** 産業系での取組み率が少ないことや、家庭での電化率を上げる取り組みが必要と考える。

**問** 住民を巻き込んだSDGsの意識向上に、HPを活用し、楽しく取り組めるSDGsコーナーなどを設ける。また「広報のせ」の中でロゴを表記して住民と一緒に取り組めるようにしてはどうか。

- ①SDGs 住み続けられるまちづくり
- ②給水スポットの設置
- ③自転車用ヘルメットの助成

**答** 広報のせでのロゴ表記については、記載できるかを調整する。

**給水スポットの設置**

**問** マイクロプラスチックが、海や河川に流出する海洋汚染が問題となっている。プラスチックごみの減量化にもつながる給水スポットを、公共施設等に設置してはどうか。

**答** まずは、ごみの分別の推進と、不法投棄防止の啓発を、重点的に考えたい。

**住民へのヘルメット助成で安全対策**

**問** 道路交通法が改正され、自転車用ヘルメット着用が、努力義務化された。住民の安全対策のため、購入金額の一部を助成してはどうか。

**答** 他の自治体では、補助事業をしているところもあるが、本町では、まず商品券や、給付金等を活用していただきたい。

